

## 地域の経済動向（令和3年7～9月期）

### 《十勝地域》

#### 1 経済動向に係る企業等の声（7～9月期）

##### 【製造業】

- ・コロナ禍による売上減少に加え、メーカーからの鋼材の度重なる値上げ発表があり、営業上非常に苦勞している。（建設用・建築用金属製品製造業）
- ・現在のところ仕入量には赤潮の被害の影響はないが、原料の価格が年々高くなっている。上昇分を販売価格に反映せざるを得ない状況となっている。（水産加工業）

##### 【卸売・小売業】

- ・整備士の人材不足が大きな課題。規制が厳しくなり、自動車の楽しさを感じられる若者が減ってしまった結果として、整備士を目指す若者が減少している。じきに修理や車検ですらすぐには対応できないケースが増えると思われる。（自動車小売業）
- ・昨年度は、客数は落ちたが客単価が大幅に上がり前年比増収であったが、今年度は客単価が前年より下落したことから現時点では前年比減収。コロナ前とほぼ同等で推移。（スーパーマーケット）
- ・今回の赤潮は少し水深が深い場所にまで影響を及ぼしていると聞いているので、これからシーズンとなるししゃもや毛ガニへの影響が心配。（卸売業）

##### 【サービス業】

- ・弊社は公共事業の受注が主なので、新型コロナウイルスの影響はあまり受けていないが、今年度は新卒採用による人材確保にやや苦慮している。テレワークの本格稼働へ向けた社内体制整備と、長年懸案であった社内基幹システムの入替えに向けた準備を進めている。（土木建築サービス業（建築設計業））
- ・観光業（旅館、お土産店、飲食店）を営んでいるが、道内だけではなく首都圏等大都市での緊急事態宣言により人流がかなり制限されており、昨年度に続いて今年度も売上は大幅減となる。売上ベースで、令和元年が100%とすると、昨年は50%のダウン、今年度は75%のダウンが予想される。  
（旅館、ホテル）
- ・飲食店にそれほど客足が戻ってきている印象はない。若年層、観光客が少しずつ増えてきているが、繁華街を歩きながらふらっと店に入るケースはなく、事前に店を決めて1軒だけで帰っている人が多い印象。出張者はほとんど出歩いていない様子。（飲食関係団体）
- ・長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、長年営業してきた高齢の経営者の廃業が出てきている。しかし、すぐに居抜きで設備をそのまま使えるので少ない資金で開店できることから、若い経営者が新規開店する流れになっており、コロナ禍が収まればリスタートが切れる状態となっている。  
（飲食関係団体）

## 2 道内金融機関から見た地域景況感 (7～9月期)

① 非常に好調 	② 好調 	③ やや好調 	④ 普通 	⑤ やや低調 	⑥ 低調 	⑦ 非常に低調 
---	--	--	--	--	--	---

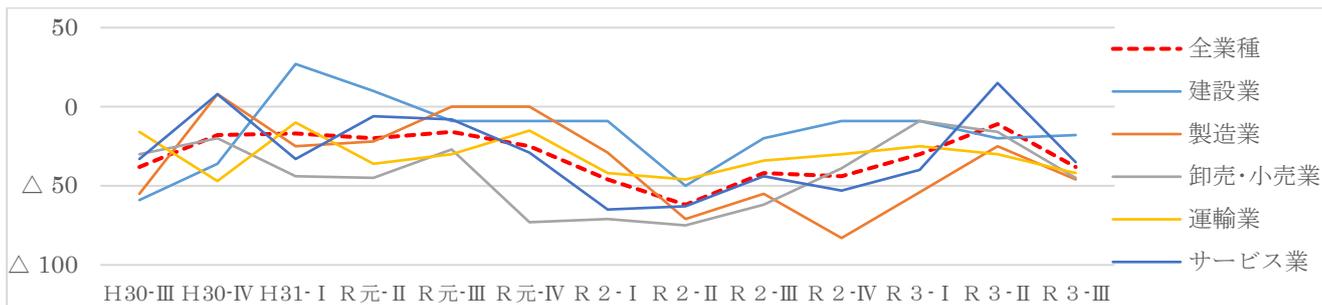
## 【直近の景況感】

	現在の景況感				次期見通し	
	総合	生産 動向	消費 動向	判断理由	方向感	判断理由
帯広信用金庫				<p>当金庫が実施した2021年7～9月期の地域企業景気動向調査では、地域企業の「業況判断D.I.」は△31と、前期実績および前回調査時点の見通しから上振れ、「悪い超」幅を縮小した。「売上額」、収益は前期から「減収減益超」幅を縮小した。この間、「仕入・材料価格」は引き続き上昇し、「販売・料金価格」の「上昇超」幅を大幅に上回る状況が続いた。「人手」は△33と、2019年10～12月期以来の△30超となり、コロナ禍で一時的に緩和した人手不足感がやや強まった。</p> <p>生産動向については、製造業の「業況判断」は木材・木製品が既往最大の「良い超」幅を記録し、全体を牽引し「悪い超」幅を前期比縮小した。消費動向については、小売業の「業況判断」は緊急事態宣言の発令による飲食店の業況悪化等から、小幅ながら「悪い超」幅を拡大した。</p>		<p>来期の「業況判断」は△37と、今期から6ポイント悪化する見通しとなった。「売上額」、「収益」は今期と比べると「減収減益超」幅を拡大。この間、「販売・料金価格」、「仕入・材料価格」は「上昇超」幅をやや縮小し、「在庫」は既往最大の「不足超」幅となるほか、「資金繰り」は3期連続で「苦しい超」幅を拡大する見通し。</p>

## 【景況感の推移】

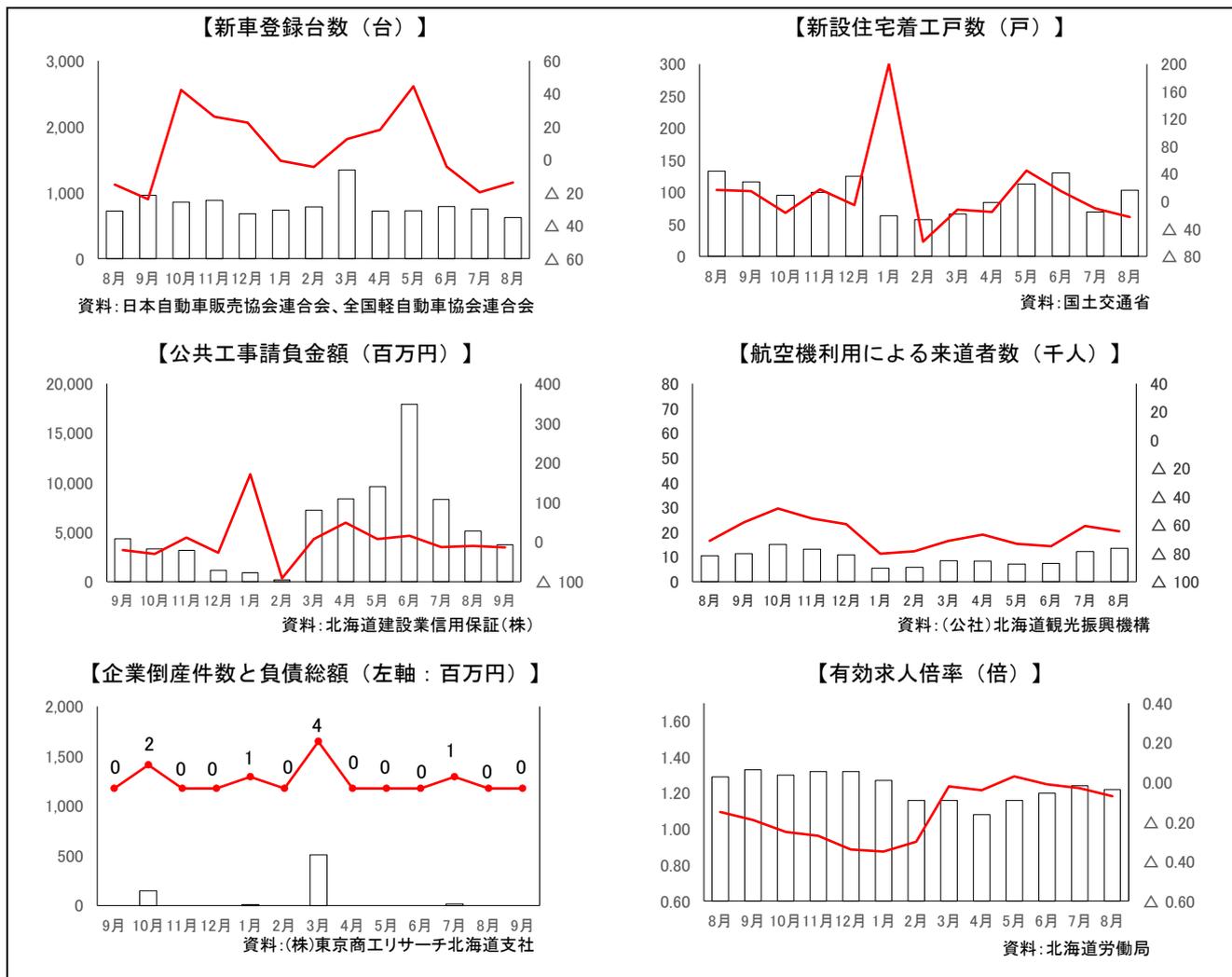
	R元-IV	R2-I	R2-II	R2-III	R2-IV	R3-I	R3-II	R3-III
帯広信用金庫								

### 3 業種別の業況感BSI (企業経営者意識調査)



	H30-III	H30-IV	H31-I	R元-II	R元-III	R元-IV	R2-I	R2-II	R2-III	R2-IV	R3-I	R3-II	R3-III
全業種	△ 38	△ 18	△ 17	△ 20	△ 16	△ 25	△ 46	△ 62	△ 42	△ 44	△ 30	△ 11	△ 38
建設業	△ 59	△ 36	27	10	△ 9	△ 9	△ 9	△ 50	△ 20	△ 9	△ 9	△ 20	△ 18
製造業	△ 55	8	△ 25	△ 22	0	0	△ 29	△ 71	△ 55	△ 83	△ 54	△ 25	△ 46
卸売・小売業	△ 30	△ 20	△ 44	△ 45	△ 27	△ 73	△ 71	△ 75	△ 62	△ 39	△ 9	△ 16	△ 45
運輸業	△ 16	△ 47	△ 10	△ 36	△ 30	△ 15	△ 42	△ 46	△ 34	△ 30	△ 25	△ 30	△ 42
サービス業	△ 33	8	△ 33	△ 6	△ 8	△ 29	△ 65	△ 63	△ 44	△ 53	△ 40	15	△ 35

### 4 各種経済指標



(右軸：来道者数のみ前々年同月比、その他は前年同月比(差)：%)